

放課後等デイサービス 事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和6年1月25日

事業所名 放課後等デイサービス エルビノ

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係が適切であるか	7			今後も継続して活動スペースの確保を怠らず、清潔安全な環境を提供し活動内容に配慮していきます。
	② 職員の配置数は適切であるか	7			人員配置基準を満たしています。国家資格を有した専門性の高い職員配置などを工夫し、より安全管理に努めていきます。
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	6	1		ビルの構造上完璧なバリアフリー化は難しいため、定期的なアナウンスにて入室行動の構造化を図っています。今後も継続します。
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクルに広く職員が参画しているか	5	2		幅広い分野における研修を毎月定期的に行い、情報共有やスキルアップを図っています。今後も継続します。
	⑤ 保護者向け評価表を活用するため等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向を把握し、業務改善につなげているか	7			集めたご意見を早急に共有し、更なる改善を行っていきます。
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	2		ホームページ上で公表しています。また、連絡ツールを使用し保護者がすぐ確認できるように周知してまいります。
	⑦ 第三者評価による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		3	4	今後必要に応じて検討してまいります。
	⑧ 職員の資質の向上のために、研修の機会を確保しているか	7			定期的に研修を行い、資格取得応援制度を整え職員間におけるスキルの差が減るよう資質向上に努めてまいります。
適切な支援の提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	7			定期的な話し合いの場を設け記録しています。今後も引き続き支援の充実を図ります。
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	7			アセスメントのフォーマットを活用し、個別支援計画の参考にしています。今後も引き続き支援の充実を図ります。
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	7			活動プログラムの共有や企画立案を職員間で行っています。専用ファイルに入れて職員が自由に見れます。今後も引き続き支援の充実を図ります。
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7			「探求心を刺激する」「飽きない」「集中力を養う」プログラムの作成を行っています。今後も引き続き支援の充実を図ります。
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定して支援しているか	7			フラットにならないよう、特色ある内容を構築しています。季節や状況に応じた課題やプログラムの設定を行っています。今後も引き続き支援の充実を図ります。
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	7			丹念な情報共有をもとに支援計画の作成に当たっています。今後も引き続き支援の充実を図ります。
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7			朝礼・昼礼・終礼において情報の共有を行い、業務内容の確認を行っています。今後も引き続き支援の充実を図ります。
	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	7			業務日誌を使用し報告や共有事項の確認を行っています。今後も引き続き支援の充実を図ります。
	⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7			業務報告や共有事項の確認を行っています。提供記録の研修を行い、データとして全職員が読み取りやすいようにしていきます。
	⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7			半年ごとにモニタリングを実施しています。必要に応じ支援計画の途中変更も随時行っています。今後も引き続き支援の充実を図ります。
関係機関や保護	⑲ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	6	1		各職員がガイドラインを熟読し、支援計画を立てています。その支援内容から活動プログラムの作成を行っており今後も引き続き支援の充実を図ります。
	⑳ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	3		児童発達支援管理責任者が中心となり関係者が参加しています。今後も同様に参加していきます。
	㉑ 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時対応、トラブル対応)を適切に行っているか	7			面談時など活用し必要に応じて資料を徴求し密な連携を図っています。今後も継続して情報共有を適切に行ってまいります。
	㉒ 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			7	当事業所では、受け入れをしていません。
	㉓ 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所との間で情報共有と相互理解に努めているか	1	3	3	必要に応じて連携を図っています。今後も引き続き連携を図ってまいります。
	㉔ 学校卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供しているか	5	2		必要に応じて連携を図っています。今後も引き続き連携を図ってまいります。
㉕ 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	7			必要に応じて連携をはかっています。今後も引き続き連携をはかっていきます。	

保護者との連携	②⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			7	保護者のニーズを踏まえたうえで必要に応じて交流の検討を行っていきます。
	②⑦	地域自立支援協議会等へ積極的に参加しているか			7	必要に応じて交流の検討を行っていきます。
	②⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7			活動のフィードバックや学校での様子など、来所時や電話・メールにて連携を図っています。今後も引き続き連携を図っていきます。
	②⑨	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニングなどの支援を行っているか	6	1		定期的な研修を行い、必要教材やツールを使い資質向上を図っています。今後も継続して実施するよう努めています。
保護者への説明責任等	③⑩	運営規定、支援の内容、利用者負担について丁寧な説明を行っているか	7			契約や変更があった際具体的に丹念な説明を行っています。変更があった際は丁寧な説明に努めています。
	③⑪	保護者からの子育ての悩みなどに対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7			面談やフィードバックの際に行っています。それ以外の時間を作り、より密なコミュニケーションを図り信頼関係の構築に努めています。
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催することにより、保護者同士の連携を支援しているか	5	2		定期的に茶話会を開催しています。またフィードバックを希望保護者に報知しています。
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制や整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7			悩みや相談、苦情などに対し迅速に対応できる窓口や体制を整えています。今後も引き続き迅速且つ丁寧に対応していきます。
	③⑭	定期的に会報等を発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7			定期的に茶話会を開催し連絡ツール使用し報告しています。今後も継続します。
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	7			個人情報書類は事務室にある鍵付き書庫で保管しています。今後も引き続き、全職員の認識を統一し個人情報の取り扱いに細心の注意を払っていきます。
	③⑯	障害のある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7			ニーズや状況の聞き取り・把握をし、情報の共有を行っています。今後も引き続き情報共有をし、支援の充実を図っていきます。
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	7			地域の商店街との連携により地域行事に半年に1～2回、毎年参加しています。本件保護者にも報知しています。今後も開かれた事業所運営を図ります。
非常時の対応	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	7			マニュアルの策定・訓練の実施を行なっています。内容について保護者に周知し、訓練への参加を呼び掛けていきます。
	④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練を行っているか	7			地震や火災を想定した訓練の実施を行なっています。内容について保護者に周知し、訓練への参加を呼び掛けていきます。
	④③	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7			研修を実施し、適切な対応方法を学んでいます。定期的に事例検討などの研修を行い、安全管理を徹底していきます。
	④④	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて組織的に決定し、子ども・保護者に事前に十分説明し了解を得たうえで計画に記載しているか	7			契約時にやむを得ず身体拘束を行なう場合について説明を行なっています。また虐待防止については昨今のニュースや事例を取り上げディベートを職員間でを行っています。定期的に研修を行い共通理解を深めています。
	④⑤	食物アレルギーのある子どもについて医師の指示書に基づく対応がされているか	6	1		調理実習では開催前の1か月以上前にメニューを開示しています。事前に情報共有を行ない、危険予測を立てた上で対応をしています。引き続き細心の注意を払っていきます。
	④⑥	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7			朝礼・昼礼・終礼時に共有をしています。専用ファイルにてまとめて管理しています。今後も安全管理を徹底していきます。

この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。